

## ●グレードアップ100

### 3カ年計画 **グレードアップ100**

(2016年7月1日 ～ 2019年6月30日)



夢を掲げ、アイデアを磨き、品質を高める。



### 安全衛生方針

リスクアセスメント手法を活用し、  
自主的安全衛生管理体制を確立、  
安全で健康な 荒木組文化を創る

### 第58期 安全衛生目標

- 一、4日以上の死傷災害ゼロ・必達  
(墜転落災害の撲滅)
- 一、会社・作業所・協力会社のチーム  
で考動し、「見える化」を実施



ALL WE CAN DO.  
できることのみで。



タテニワの群生



品質旗



執務・休憩スペースの更新

## ●「アラキ・アカデミー(荒木組 協力会社 職長 管理能力向上制度)」



協力会社様の自主的安全衛生管理体制の確立を目指し、段階的に安全衛生のレベルアップする取組へのサポートを行い、安全文化の構築を目指し、安全意識の高い優れた職長が、工事現場で指揮すること期待している。

建設業においては、技能労働者等の人材不足が顕著になっており、これらの人材不足に対応した労働災害防止対策（経験不足、高齢労働者、若い人の不足など）として、作業方法や部下への教育・指導など、職長等が建設現場の安全衛生管理に果たす役割は大きなものになっています。

どのような作業も、事前に・作業前に、危険を予知し、「安全最優先の仕事の進め方に変わった」とみんなが実感できる、目に見える活動・行動を期待している。

法定職長教育取得者に「究極の品質管理を目指して」を合言葉に、荒木組と協力業者が一体となって安全・品質をさらに高める実践的教育制度です。法定職長教育とアラキ・アカデミー受講修了書をもって、弊社が認める職長としています。

少人数（基本5社・15名）での開催により、参加発表型指導を行い、指導力向上に期待する。昨年、144社 368名が受講。



●セクハラ・パワハラ・メンタルヘルス教育



社員相談窓口の設置